大学の国際化促進フォーラム:『国際共修ネットワークによる大学教育の内なる国際化の加速と世界展開』

2025 年度 Intercultural Collaborative Learning (ICL) 単位互換履修生 募集要項

1. ICL プロジェクトについて

東北大学、東京外国語大学、信州大学、大阪大学、神戸大学の 5 大学(ICL コンソーシアム)は、文部科学省大学の国際化促進フォーラム事業の支援を受け『国際共修ネットワークによる大学教育の内なる国際化の加速と世界展開(ICL プロジェクト)』を 2021 年度に開始しました。このプロジェクトは留学生と国内学生の協働を授業・活動に組み入れた国際共修(ICL)の授業実践を通じ国内外の機関と共有し、高度化、国際的通用性の向上を図りながら国内外に横展開することを目的としています。

本プロジェクトでは、ICL コンソーシアムが開講する6学際領域に関連する国際共修授業科目(ICL 科目)を単位互換可能な形で提供します。¹これらの大学に在籍する学生は、在籍大学の定める範囲内で他大学の ICL 科目を履修することが可能です。単位互換履修生として履修を希望する方は、本募集要項に従い出願してください。

2. 学修到達目標

本プロジェクトによる単位互換可能な授業交流を通じて、学生の国際的な学修体験の多様化と国・地域・大学を超えた学生ネットワークの形成・拡大を図り、国際性を重視し世界共通の課題の解決に挑む新時代のグローバル人材を育成します。授業では科目コンテンツの学修と文化的・言語的に多様な背景をもつ学生との意味ある交流(meaningful interaction)等を有機的に融合し、学びの質を高め、各学際領域に設定した学修到達目標の達成を目指します。

学際領域	学修到達目標
SDGs	持続可能な開発目標に対する理解を促進し、多様な視点で世界共通の課題に対す
	る解決策を地球市民として提案する力を伸ばす
震災·復興	阪神・淡路大震災、東日本大震災の被害や減災・防災について学び、復興のプロセ
	ス・成果を世界に発信する力を身につける
異文化理解	言語・文化背景の異なる人たちを理解・受容し、自文化をクリティカルに再考する中
	で、新しい価値観や創造力を身につける
産学連携・	グローバルな環境で価値観の異なる人とでも協働し、課題発見・解決に能動的に関わ
リーダーシップ	ろうとするコミュニケーション力・行動力・リーダーシップを習得する
日本文化·社会	日本の文化・歴史・慣習・社会事情に深い造詣をもち、日本の魅力や課題を多角的
	な視点で分析・議論する力を身につける
地域社会との協働	地域社会の魅力や課題、また地域に暮らす人々を理解し、グローカルな視点で地域の
	発展につながる提案力・行動力を身につける

¹ 科目により単位互換が認められない場合があります。単位互換の可否については所属大学に確認してください。また、 各加盟校の成績通知日程が異なるため、単位互換に間に合わない場合があります。

3. ICL 科目(単位互換科目)

2025 年度は最大 6 つの学際分野から以下の ICL 科目(日本語又は英語)を開講予定です。 開講科目については、p. 4 の「2025 年度 ICL 開講科目一覧」をご覧ください。 また、各科目の詳細及びシラバスは ICL プログラムウェブサイトをご覧ください。 科目によっては定員や対象学年(セメスター)が定められていることがあります。

4. 募集対象者

東北大学、東京外国語大学、信州大学、大阪大学、神戸大学に履修期間を通じ在学する学部学生となります。 (大学院生は対象外です。) その他、学部相当の交換留学生(特別聴講学生) も各大学の取り扱いにより履修可能な場合がありますので、希望する方は所属する大学の窓口に問い合わせてください。 ※休学者は対象外となります。

5. 受講定員

科目により受講定員が定められており、履修希望者数が定員を上回る場合は開講大学での審査の結果、希望する 科目の履修ができない場合がありますのでご留意ください。

6. ICL 科目履修までの流れ(申請方法)

履修を希望する方は、以下の手順で行ってください。

- 1 在籍大学における学内申請手続きの有無を確認し、指示に従い手続きを完了させる。
- 2 ICL 科目履修申請フォームから必要事項を入力する。
- 3 申請フォームの内容を基に、開講大学が授業科目履修の可否について審査する。
- 4 授業科目履修の可否について在籍大学を通じ申請者に通知する。
- 5 開講大学の案内に従い、ICL 科目の履修を開始する。

7. 申請期間

各学期の ICL 科目の履修申請期限は、以下のとおりです。

● 後期(二学期):9月4日(木)正午

8. 申請にあたっての確認事項

事前に以下の点を確認のうえ履修申請をしてください。

- 在籍大学で事前に確認・手続きを行う必要がある場合、その指示に従ってください。
- 履修を希望する科目が指定する履修要件(例:英語力)を満たしているかをシラバス等で確認してください。
- 開講大学により授業時間が異なります。時間割の重複は認められませんので、履修を希望する ICL 科目と前後 する自大学の科目の授業時間に重複がないか必ず確認してください。 履修単位数の上限を超えることのないよ う、 在籍大学のルールを確認してください。

9. 在籍身分

履修を許可された学生は開講大学の特別聴講学生の身分を有します。

10. 成績評価と単位認定

ICL 科目の成績評価は開講大学の定めによります。修得した成績の単位認定方法は、在籍大学において確認してください。

11. 授業料等

ICL 科目を履修するための授業料・入学料・検定料等は徴収しません。その他、実習費・材料費等の有無についてはシラバス等で確認してください。

12. 受講方法

ICL 科目は、原則、オンライン授業となるため、受講の際に、各自パソコンやインターネット環境等が必要となります。

13. 授業開始日及び履修辞退手続き

各 ICL 科目開講大学の後期の学期(二学期)は下表のとおり開始します。ICL 科目の履修許可を得た後、原則として ICL 科目の履修辞退はできませんので、申請前に履修計画をしっかり立ててください。やむを得ない事情により履修を辞退しなければならない場合は、下表に定める履修辞退届出期限までに下記 15 に記載の所属大学問合せ先へ届け出てください。科目を開講する大学によって、履修辞退届出期限が異なるので留意してください。

科目	後期の学期(二学期)開始日	履修辞退届出期限		
		(所属大学の担当窓口に提出)		
東北大学開講科目	2025年10月1日	2025年10月9日		
東京外国語大学開講科目	2025年9月29日	2025年10月10日		
信州大学開講科目	2025年9月29日	2025年9月30日		
神戸大学開講科目	2025年10月1日	2025年10月9日		

【例:東京外国語大学生が信州大学が開講する科目の履修辞退を行う場合】

東京外国語大学生は、下記 15 に記載の東京外国語大学問合せ先(学務部教務課教務係)に 2025 年 9 月 30 日までに届出る必要があります。10 月 1 日以降は、信州大学が開講する科目の履修辞退はできません。

14. 公欠

公欠については開講大学の定めによります。

15. 問合せ先

本プロジェクト並びに ICL 科目の履修等に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

大学	部署	メール
東北大学	教育・学生支援部留学生課 ICLプロジェクト事務局	icl-admin@grp.tohoku.ac.jp
東京外国語大学	学 学務部教務課教務係 kyoumu-kakari@tufs.ac.jp	
信州大学	言州大学 グローバル化推進センター <u>icl-shinshu@shinsh</u>	
大阪大学	国際部国際学生交流課留学生交流係	icl-osaka@ml.office.osaka-u.ac.jp
神戸大学	学務部国際交流課 留学生支援グループ	stdnt-ryulife@office.kobe-u.ac.jp

2025 年度後期 ICL 開講科目一覧

2025 年度後期に開講予定の ICL 科目一覧となります。開講科目の詳細及びシラバス等は、7 月中旬を目途に ICL プログラムウェブサイトに掲載しますので確認のうえ申請を行ってください。

【後期(2 学期)開講科目】

						,,,,,,	
曜日·時間	学際領域	開講大学	開講科目名	講義題目等	教授	単位	定員※2
%1	3 1131134 - 34	1132137 13	// Table 1	PIJZAGE T	言語	数	,C, (, , , _
月	産学連携・	東北大学	キャリア関連学習	日本的経営・人事システムの理解	英語	2	
14:40-16:10	リーダーシップ	朱礼八子	、子・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	と企業内キャリアデザイン	央部		
月	産学連携・	東北大学	グローバル特定課題	EQ(心の知能指数)を活用	英語	2	
16:20-17:50	リーダーシップ	朱礼八子	グローハル付足訴題	したリーダーシップ	大品		
月	田立ル珊柳	/=W+W	ガローバルコンニート ション 5个 D	Hin II'II ¬>- − L > -> ≥ D	□ + ≡	2	
16:20-17:50	異文化理解	信州大学	グローバルコミュニケーション論 B	グローバルコミュニケーション論 B	日本語	2	
水			歴史の中の日本が17.2	口士田相中	± ≡5	2	10
12:40-14:10	日本文化·社会	東京外国語大学	歴史の中の日本を知る2	日本思想史	英語	2	10
木	高巛 佐田	#11/1-1 1/1	名女儿杜宁哥晤	フィールドから見つめる未来:福島	₩ = 5	_	_
16:20-17:50	震災・復興	東北大学	多文化特定課題	浜通りの復興を考える	英語	2	5
木	田立仏四都	₩ <u>=</u> ⊥₩	グローバルリーダーシップ育成基	グローバルリーダーシップ育成基礎	日本語、	_	目夕下
17:00-18:30	異文化理解	神戸大学	礎演習	演習	英語	2	最多 5

※1:各大学の時間割及び学年歴はこちらよりご確認ください。

※2: 定員は ICL コンソーシアム加盟大学からの参加可能人数。定員の記載がない科目は、定員を特に定めていません。

Japan Forum for Internationalization of Universities: "Accelerating Internationalization in University Education and Stimulating Global Expansion via Intercultural Collaborative Learning Networks"

AY 2025 Intercultural Collaborative Learning (ICL) Credit Exchange Student Application Guide

1. About the ICL Project

The five universities of the ICL Consortium (Tohoku University, Tokyo University of Foreign Studies, Shinshu University, The University of Osaka, and Kobe University), supported by the Japan Forum for Internationalization of Universities, began "Accelerating Internationalization in University Education and Stimulating Global Expansion via Intercultural Collaborative Learning Networks (ICL Project)" in AY 2021. This project aims to increase sharing, advancement, and international mobility together with foreign and domestic organizations through Intercultural Collaborative Learning (ICL) that incorporates cooperative classes/activities for international and domestic students while expanding in Japan and abroad.

This project enables us to offer a credit exchange for ICL classes offered by the ICL Consortium in six interdisciplinary fields. Students at the above universities can take ICL classes in areas approved by their home universities at other universities. Students interested in taking classes through the credit exchange should follow the application instructions in this guide.¹

2. Learning Attainment Goals

Through classes eligible for the credit exchange, we hope to diversify the students' international learning experiences, help them form and expand student networks beyond country, region, and university, and foster, with an emphasis on international awareness, a new generation of global talent to find solutions to worldwide problems. The class content will organically incorporate meaningful interaction among students of different linguistic and cultural backgrounds to increase the quality of their learning and help them achieve learning attainment goals in each interdisciplinary field.

Interdisciplinary Field	Learning Attainment Goals
SDGs	Classes will promote understanding of Sustainable Development Goals and increase the students' ability to propose solutions to common worldwide issues from diverse perspectives as global citizens.
Earthquakes & Rebuilding	Students will study Japan's harm/disaster mitigation/prevention efforts and the restoration process following the Hanshin-Awaji and Great East Japan Earthquakes, and develop their ability to disseminate the results internationally.
Intercultural Understanding	Students will acquire new values and creativity while building understanding/acceptance of people from different linguistic and cultural backgrounds, and critically rethinking their own cultures.
Industrial-academic Cooperation & Leadership	Students will collaborate in a global environment among people who hold different values and acquire the communication skills, initiative, and leadership needed to actively discover and solve problems.
Japanese Culture & Society	Students will become well-versed in Japanese culture, history, customs, and social conditions, and develop the ability to analyze/debate Japan's strengths and problems from multiple perspectives.
Regional Communities & Cooperation	Students will gain an understanding of the strengths and problems of regional communities and the people who live there, and acquire the proposal skills and initiative to develop them from a global perspective.

¹ Credit exchange might not be approved depending on the class. Please ask your home university whether the credit exchange can be approved. Please note that there may be a delay in processing your transcript due to the different schedules in issuance date at the participating universities.

3. ICL Classes (classes eligible for credit exchange)

ICL courses (Japanese or English) will be offered online from up to 6 disciplinary areas in the 2025 school year. For a list of class subjects, please see "2025 Academic Year ICL Classes." Please see the ICL website for class details and syllabuses. Class enrollment limits and eligible school years (semesters) vary depending on the class.

4. Application Eligibility

Undergraduate students who, for the duration of the classes, will be enrolled at Tohoku University, Tokyo University of Foreign Studies, Shinshu University, The University of Osaka, or Kobe University are eligible. (Graduate school students are not eligible.) In addition, undergraduate (or equivalent) exchange students (Special Auditing Students) may be eligible depending on the university's policies. Please inquire at your home university if you are interested.

* Students on leave of absence are not eligible.

5. Class Capacity

Some classes have enrollment limits. If the number of applicants for a class exceeds its limit, the host university will screen applicants. Please understand that you may not be able to take your desired classes.

6. Application to Enroll in ICL Classes (How to Apply)

Please follow the instructions below if you wish to enroll in ICL classes.

- 1 Confirm whether there is an internal application procedure at your home university and follow the university's instructions to complete your application.
- 2 Enter all required items on the ICL application form.
- 3 The host university will decide, based on the application form, whether you can enroll in the class.
- 4 You will be informed by your home university whether you can take the class.
- 5 Follow the host university's instructions to enroll in the ICL class.

7. Application Period

ICL class application deadline will be as follows.

• 2nd term: Thursday, September 4 (noon), 2025

8. Notes on Application

Please read the following carefully before applying.

- Check with your home university in advance and follow their instructions regarding any necessary procedures.
- Check the syllabus of your desired class to make sure you fulfill any prerequisites (e.g. English language ability).
- Class times vary among the host universities. You will not be permitted to enroll in a class if
 it conflicts with other classes. Check to make sure that your desired ICL class does not conflict
 with any classes you are taking at your home university. Check your home university's
 regulations to ensure you do not exceed its maximum credit limit.

9. Enrollment Status

If you are permitted to enroll in the class, your status at the host university will be Special Auditing Student.

10. Grades and Credit Approval

Grades for ICL classes will be determined by the host university. Please ask your home university how to get credits approved for ICL classes.

11. Tuition Fee Etc.

Tuition, entrance, and examination fees will not be collected for ICL classes. Please see the relevant class's syllabus to see whether it requires any training/materials fees.

12. Attending Classes

Generally, ICL classes will be held online, so you will need a computer and Internet connection to attend.

13. Start of Class, Canceling Enrollment

The starting date for ICL classes at each host university for 2nd term is shown in the table below. As a rule, once you are granted permission to enroll in an ICL class you cannot later cancel your enrollment. Before applying, please plan your class schedule carefully. If you must cancel a class for unavoidable reasons, please contact your home university using the information provided in "15. Inquiries" by the cancellation deadlines shown below. Please note that the cancellation deadline varies depending on the host university.

Host University	Start of 2nd Term	Cancellation Deadline (submit to home university)		
Tohoku University	October 1, 2025	October 9, 2025		
Tokyo University of Foreign Studies	September 29, 2025	October 10, 2025		
Shinshu University	September 29, 2025	September 30, 2025		
Kobe University	October 1, 2025	October 9, 2025		

Example: A Tokyo University of Foreign Studies student wants to cancel a class at Shinshu University.

The student must contact Tokyo University of Foreign Studies using the information from "15. Inquiries" (Educational Affairs Department, Educational Affairs Division, Educational Affairs Office) by September 30, 2025. The student cannot cancel the Shinshu University class on/after October 1.

14. Excused Absences

Students will follow the host university's rules on getting absences excused.

15. Inquiries

Please use the contact information below for inquiries about this project and ICL class enrollment.

University	Department	Email
Tohoku University	Education and Student Support Department, Student Exchange Division, ICL Project Office	icl-admin@grp.tohoku.ac.jp
Tokyo University of Foreign Studies	Educational Affairs Department, Educational Affairs Division, Educational Affairs Office	kyoumu-kakari@tufs.ac.jp
Shinshu University	Center for Global Education and Collaboration	icl-shinshu@shinshu-u.ac.jp
The University of Osaka	International Student Affairs Division, Department of International Affairs	icl-osaka@ml.office.osaka-u.ac.jp
Kobe University	International Exchange Division	stdnt-ryulife@office.kobe-u.ac.jp

2025 Academic Year ICL Classes

This is a list of ICL classes for the 2025 academic year. Before applying, please check the details and syllabuses for the classes. These will be published on the ICL website in mid-July.

2nd Term Classes

Day / Time *1	Interdisciplinary Field	Host University	Class	Title Etc.	Instructor Language	Credit s	Enroll ment Limit *2
Mon 14:40- 16:10	Industrial- academic Cooperation & Leadership	Tohoku	Global Career	The Japanese HR system and career design in the company	English	2	
Mon 16:20- 17:50	Industrial- academic Cooperation & Leadership	Tohoku	Special Topics on Global Leadership	Leadership using Emotional Intelligence (EQ)	English	2	
Mon 16:20- 17:50	Multicultural Awareness	Shinshu	Global Communication B	Global Communication B	Japanese	2	
Wed 12:40- 14:10	Japanese Culture/Society	TUFS	Aspects of Japanese History 2	Japanese Intellectual History	English	2	10
Thu 16:20- 17:50	Natural Disaster/Recov ery	Tohoku	Special Topics on Multicultural Society	Seminar on Reflecting on the Reconstruction of Fukushima's Coastal Region	English	2	5
Thu 17:00- 18:30	Multicultural Awareness	Kobe	Introductory Seminar for Promoting Global Leadership	Introductory Seminar for Promoting Global Leadership	Japanese, English	2	5

^{*1} Please see "2025 Timetable."

^{*2} The enrollment limit indicates the number of students from ICL Consortium universities that can participate. If this is blank, the class does not have an enrollment limit.